

岡山フィルハーモニック管弦楽団  
第66回定期演奏会

ライブに  
勝るものはない!

# Sunao Goko Masaru Kumakura

指揮:熊倉 優 ヴァイオリン:郷古 廉  
曲目:ヴィヴァルディ/ヴァイオリン協奏曲集 作品8「四季」全曲  
シューベルト/「ロザムンデ」間奏曲第3番  
シューベルト/交響曲第7番「未完成」

入場料: S席5,500円 A席4,400円  
B席3,300円 B(ユース)席1,000円

2020 10/18 sun.

15:00開演 (14:00開場)  
岡山シンフォニーホール大ホール

※「友の会」会員は20%割引  
※「岡山音協」会員は20%割引。お求めは岡山音協へ。  
※B席ユースは19歳以下に限る(学生証をお持ちの方は25歳未満までご購入いただけます。)  
※未就学児童の入場はお断りいたします。また、小学生以上の場合は入場券が必要です。  
※やむを得ない事情により、曲目、出演者が変更となる場合があります。  
※ソーシャルディスタンスを保つため1席空けて販売しています。

主催:公益財団法人岡山文化芸術創造  
(2020年4月1日に公益財団法人岡山シンフォニーホールから名称が変わりました)

共催:岡山市、岡山県、RSK山陽放送、岡山県音楽文化協会、  
文化庁文化芸術振興費補助金  
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会

文化庁

出演予定だった首席指揮者ハンスイェルク・シェレンベルガー氏は、政府による新型コロナウイルス感染症に係る入国制限措置により来日の見通しが立たないことから、指揮者を熊倉 優氏に変更いたします。  
来日を楽しみにお待ちしております。皆様には心よりお詫び申し上げます。



お願い

- 発熱・せき等の風邪症状がある場合は、ご来館を自粛してください
- 感染防止のため、ご来場の際はマスクの着用(咳エチケット)にご協力をお願いいたします。
- 液体せっけんによるこまめな手洗いをお願いいたします。  
アルコール消毒液も設置しておりますのでご利用ください。
- 密集しやすい場所では間隔を空けてお並びください。



©Hisao Suzuki

### 郷古 廉 ヴァイオリン Goko Sunao

2013年8月ティボール・ヴァルガ シオン国際ヴァイオリン・コンクール優勝ならびに聴衆賞・現代曲賞を受賞。現在、国内外で最も注目されている若手ヴァイオリニストのひとりである。

1993年生まれ。宮城県多賀城市出身。2006年第11回クーディ・メニューイン青少年国際ヴァイオリンコンクールジュニア部門第1位(史上最年少優勝)。2007年12月のデビュー以来、新日本フィル、読売日響、東響、東京フィル、日本フィル、大阪フィル、名古屋フィル、仙台フィル、札幌、アンサンブル金沢等を含む各地のオーケストラと共演。共演指揮者にはゲルハルト・ボッセ、秋山和慶、井上道義、尾高忠明、小泉和裕、上岡敏之、下野竜也、山田和樹、川瀬賢太郎各氏などがある。2011年、2012年、2014年と《サイトウ・キネン・フェスティバル松本》でストラヴィンスキー作曲「兵士の物語」に出演。《東京・春・音楽祭》、《ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン》にも招かれている。またリサイタルにも力を入れており、2017年より3年かけてベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲を演奏するシリーズにも取り組んだ。

これまでに勅使河原真実、ゲルハルト・ボッセ、辰巳明子、パヴェル・ヴェルニコフの各氏に師事。国内外の音楽祭でジャン・ジャック・カントロフ、アナ・チュマチェンコの各氏のマスタークラスを受ける。

2014年にEXTONレーベルより無伴奏作品によるデビューCDをリリースし、2015年にはnascorレーベルよりブラームスのヴァイオリン・ソナタ集を、2020年1月にはEXTONレーベル第4弾となる「ベルギー・アルバム」をリリースした。

使用楽器は1682年製アントニオ・ストラディヴァリ(Banat)。個人の所有者の厚意により貸与される。2019年第29回出光音楽賞受賞



### 熊倉 優 指揮 Masaru Kumakura

1992年東京生まれ。作曲を16歳より、指揮を大学入学時より始める。桐朋学園大学(作曲専攻)卒業及び同研究科修了。指揮を梅田俊明氏、下野竜也氏に師事。第18回東京国際音楽コンクール<指揮>にて第3位、第26回京都フランス音楽アカデミーにて最優秀賞(第1位)、第12回ドナウ国際指揮者コンクールで第2位受賞。2016年から2019年まで、NHK交響楽団・首席指揮者パーヴォ・ヤルヴィ氏及び、同団アシスタントとして定期公演等に携わる。

国内では、これまでに広島交響楽団、NHK交響楽団、九州交響楽団、群馬交響楽団、東京交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、東京都交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、札幌交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団等と共演。

また、その他にも、日生劇場ファミリーフェスティバルや洗足学園大学パレエコース本公演にて谷桃子バレエ団、牧阿佐美バレエ団と共演(管弦楽:洗足学園ニューフィルハーモニック管弦楽団)。さらに、ファミリーオペラコンサートにおける「魔笛」の指揮や、東京混声合唱団との共演など様々な分野で活躍。2020年5月からは欧州を拠点に活動を予定している。洗足学園音楽大学非常勤講師。



### 岡山フィルハーモニック管弦楽団

1991年に開館した岡山シンフォニーホールは、国内外のアーティストから音響の素晴らしいホールとして高い評価を獲得。これを機に文化庁の補助を受けて、岡山にゆかりのあるメンバーを中心に優れた演奏者で構成された岡山県初のプロオーケストラ、岡山フィルハーモニック管弦楽団が1992年に創設。

以来、世界の著名な指揮者・ソリストを迎えて開催する定期演奏会をはじめ、若い演奏家の育成事業、青少年の情操教育に資する事業、子育て支援や地元演奏団体との共演等、地域における音楽芸術振興の中心的役割を担っており、公演回数は年間100回を超えている。

また、カラヤン率いるベルリンフィル黄金期にソロオーボエ奏者としてその名を世界に刻んだ、シェレンベルガーを2013年より岡山フィル初の首席指揮者に招き、さらに2017年には日本オーケストラ連盟に加盟するとともに初の首席コンサートマスターを置き、また、各パートの首席奏者を全国公募のオーディションで採用するなど岡フィル強化に取り組んでいる。

今後も岡山独自の音楽スタイルをもつ「おらがまちのオーケストラ」と皆様から誇りと愛情をいただける楽団へと成長すべく挑戦を続けている。

- 2000年 第1回岡山芸術文化賞グランプリ受賞
- 2003年 第4回福武文化奨励賞受賞
- 2004年 第1回マルゼン文化賞受賞
- 2009年度 岡山県教育関係功労者表彰
- 2012年 山陽新聞奨励賞受賞

チケット発売日 友の会：7/26(日) 一般：8/2(日)

#### プレイガイド

- 岡山
  - 岡山シンフォニーホールチケットセンター 086-234-2010
  - 岡山県音楽文化協会 086-224-6066
- その他
  - チケットぴあ(172-011) 0570-02-9999
  - ローソンチケット(62445) 0570-084-006

\*右記QRコードからもご購入できます。

- Web
  - 岡山シンフォニーホールチケットWEB予約
  - <https://www.okayama-symphonyhall.or.jp/ticket-re/>

